



「港の男」1954年



「無題」制作年不詳



「無題」1968年

小川原脩が描いた、一見ただけでは何が表現されているのかよく分からない「ふしぎな絵」を集めました。それらの作品は、対象のある一面や一部分を抜き出した色や形が強調され、触感までも感じられるものです。このような、いわゆる「抽象的」な作品を、画家は1950年代から1960年代にかけて数多く描きました。ヨーロッパから日本、そして北海道の美術界にやってきたデフォルマシオン（対象を変形して描く）やアンフォルメル（定まった形を否定する）といった芸術潮流を敏感に感じ取り、自らの創作に取り込んで行ったのです。小川原脩の眼を通して抽象や変形の対象となったものは、人物、馬・犬などの動物、そして土俗的・呪術的な世界を内に秘めた考古学的な遺跡・遺物でした。

さあ、作品の前にじっくりと立ち止まってみましょう。どんなイメージが浮かび上がってくるのでしょうか。作品を、そして画家の眼を通して、想像する楽しみを体験してください。

作品リスト(展示順)

1	小川原 脩	泉と馬	1953 年	油彩・キャンバス	91.0 × 72.7 cm
2	小川原 脩	魚売り	1953 年	油彩・キャンバス	91.0 × 72.7 cm
3	小川原 脩	港の男	1954 年	油彩・キャンバス	91.0 × 72.7 cm
4	小川原 脩	呪物	1957 年	油彩・キャンバス	53.0 × 41.0 cm
5	小川原 脩	無題	1960 年	油彩・キャンバス	38.0 × 45.5 cm
6	小川原 脩	街衢	1960 年	油彩・キャンバス	41.0 × 53.0 cm
7	小川原 脩	蠢	1959 年	油彩・キャンバス	72.7 × 91.0 cm
8	小川原 脩	無題	制作年不詳	油彩・キャンバス	116.7 × 91.0 cm
9	小川原 脩	無題	1960 年	油彩・キャンバス	65.2 × 53.0 cm
10	小川原 脩	無題	制作年不詳	油彩・キャンバス	41.0 × 31.8 cm
11	小川原 脩	菱形	1961 年	油彩・キャンバス	53.0 × 45.5 cm
12	小川原 脩	無題	1962 年	油彩・キャンバス	80.3 × 53.0 cm
13	小川原 脩	野の犬	1972 年	油彩・キャンバス	53.0 × 41.0 cm
14	小川原 脩	緑の中の犬	1972 年	油彩・キャンバス	41.0 × 53.0 cm
15	小川原 脩	笑	1967 年	油彩・キャンバス	41.0 × 53.0 cm
16	小川原 脩	無題	1968 年	油彩・キャンバス	72.7 × 60.6 cm
17	小川原 脩	無題	1969 年	油彩・キャンバス	41.0 × 53.0 cm
18	小川原 脩	無題(黄・赤)	制作年不詳	油彩・キャンバス	45.5 × 38.0 cm

*出品作品はすべて小川原脩記念美術館蔵